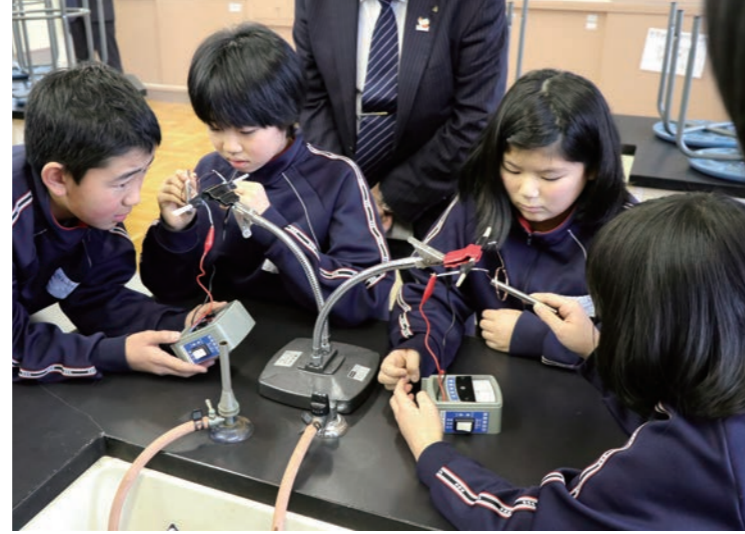


美浜町エネルギー環境教育
主なできごと

▶平成 18 年

- 第四次美浜町総合振興計画で、エネルギー環境教育の推進を重点施策として定める
- 菅浜小学校・美浜中学校が、資源エネルギー庁から「エネルギー教育実践校」として指定を受ける
- 美浜町エネルギー環境教育推進委員会の設立
- 小学5・6年生を対象に「ライブ配信授業」を行い、エネルギー・環境に関する学習を各校一斉に行う
- エネルギー環境教育カリキュラムの作成
- 年に1回、町内教職員が一堂に会し、指導の充実を図る「エネルギー環境教育セミナー」を開催



▶平成 19 年

- 町内全小中学校で行っている、全国的にも例がない先進的な取り組みが、教育界から高い評価を受け、エネルギー教育特別奨励賞を受賞（電気新聞主催）
- エネルギー環境教育副読本の作成

▶平成 20 年

- 美浜中学校1・2年生(197人)を対象に、エネルギー環境講演会「静電気から電子機器の時代へ」を開催

▶平成 23 年

- 福島第一原子力発電所の事故を受け、エネルギー環境教育推進委員会でカリキュラムを見直し

町内小中学校で行われているエネルギー環境教育

- ①導線と磁石を用いて、電磁誘導で発電できることを知る授業
- ②ソーラークッカーを使って太陽の熱を集める授業
- ③防保護具を装着し、電気に関わって働く人の努力や苦労を体験する授業
- ④手回し発電機を回してLED電球に明かりをつけ、発電の仕組みを知る授業
- ⑤どうすれば水車がよく動くか考え、エネルギーに気づく授業
- ⑥地球温暖化に対して自分たちができることを考え発表する授業
- ⑦昔のくらしを体験し、電気が通っていることの便利さを知る授業
- ⑧エネルギーをテーマに、自分が知りたい内容を探し調べる授業

①	②	③
④	⑤	⑥
	⑦	⑧

■推進委員会の発足とカリキュラムの作成

当時、エネルギー環境教育には、旧菅浜小学校と美浜中学校が先行的に取り組んでいましたが、町内すべての小中学校で推進していくため、平成18年6月に、町内の小中学校教員と福井大学教授で構成する「エネルギー環境教育推進委員会」を立ち上げ、教育の体制を整えました。

本委員会では、まず、町内の児童・生徒が、同じ理解のもと、小中一貫して学べるよう、地域のエネルギー関連企業にもサポート委員として加わってもらい、エネルギー環境教育カリキュラムを作成しました。



■エネルギー環境教育のはじまり

本町は、原子力発電所が立地する町として、原子力との共生を町政の柱として進めてきましたが、町民が原子力を含めたエネルギーの課題について学ぶ機会はほとんど無い状況でした。

このような中、町は「第四次美浜町総合振興計画（平成18年2月策定）に、エネルギーの課題について学ぶエネルギー環境教育の推進を重点施策としてかけ、町全体としてエネルギー・環境への理解を深めていく方針を定めました。

■エネルギー環境教育とは

エネルギー環境教育とは、エネルギー・環境の学習を通し、持続可能な社会の構築に向けて、自ら課題を見つけ、考え、判断し、行動できる力を養うための教育です。

4月1日に、美浜町エネルギー環境教育体験館「いきばす」が開館します。本館は、町が平成18年より独自に取り組んでいるエネルギー環境教育を更に発展し推し進めるため、平成22年から整備してきたものです。今月号では、町を挙げて進めてきたエネルギー環境教育の取り組みについて紹介します。



美浜町エネルギー環境教育推進委員会
(美浜中学校 校長)
委員長
柴田 利郎 さん

エネルギー環境教育の意義

原子力発電所が立地する町として、地元の子どもたちが、電気はどうやって作られるのか、町がどのような役割を果たしてきたのか等、正しい知識を身に付けることは重要です。

本町のカリキュラムでは、小・中学校の9年間で、エネルギー環境に対して自分なりの考えを持つことを最終目標にしています。ものの見方、考え方を身に付けることが日本の将来を考えることに繋がるものだと考えています。

エネルギー環境教育の現状

エネルギー環境に関することは、地球の将来を考えるうえで不可欠であり、とても大切な分野です。近年では、エネルギー環境教育学会等によりその重要性が見直されたり、福井県内では、美浜町がエネルギー環境教育の先進地として注目を浴びています。

その反面、授業の中で知識の一つとしては

出てくることはありますが、全国的に見てもエネルギー環境そのものを体系的に学ぶ機会はありません。

「体験」の重要性

本町では、子どもたちが、体験を通じて学び考える姿勢を大事にしています。机上の学習と比べ、体験しながら学んだことは、興味や関心、定着の度合いが違います。

きいばすに期待すること

各学校の設備や教員だけでは、エネルギー環境に特化した授業を行うことは難しい面がありました。この度整備される「エネルギー環境教育体験館きいばす」には、ここでしか味わえない体験や専門のスタッフが揃っており、エネルギー環境について体系的に学ぶことができます。子どもたちの学習に大いに活用できるものだと期待しています。

更には、町外からも多くの人に利用してもらい、エネルギー環境について考える拠点になってほしいと思います。きいばすの活用が美浜町のPRにも繋がるでしょう。

エネルギー環境教育の今後について

推進委員会では、立ち上げの段階からきいばすの整備・内容の検討に関わってきました。今後、きいばすでの学習を振り返り、その都度カリキュラムについて協議・検討しながら、きいばすを活用したより良い学習に繋げていきます。



来月号では、エネルギー環境教育体験館「きいばす」の落成式の様子や、施設の概要等についてお知らせします。

■エネルギー環境教育を更に推進する拠点「きいばす」
町は、約10年に渡り進めてきたエネルギー環境教育を一層充実するため、エネルギー環境をテーマにした体験型の教育施設「きいばす」を整備してきました。
きいばすは、エネルギー環境に特化した体験を通して、身近にあるエネルギーの特徴を正しく理解し、日々の暮らしや地球環境について「考える力」を養うことを目的としており、学校では難しい内容を体験することによって、より印象深く知識を定着させることができます。また、学校の授業と関連させながら学習することで、学びを深めることが期待できます。
町では、これまで全町的に取り組んできた経験や、今後のきいばす活用をもって、エネルギー環境教育を一層推進していきます。

カリキュラム

小学校
低学年

自然とのふれあいや遊びを通して体感する

- 自然とふれあいながら、太陽や風、水等のエネルギーを体験する。
- 電池や磁石、ゴム等のエネルギーを利用したモノづくりを通してエネルギーについて気づく。

1年生

- ①たいようとおそほう ②かせとおそほう

2年生

- ①水とおそほう ②でんちでおそほう

小学校
中学年

さまざまなエネルギーに関心を持ち、電気エネルギーを体験する

- 身の回りのさまざまなエネルギーの利用について体験的に理解を深める。
- 昔の暮らしを体験することで、エネルギーの有り難さに気づく。

3年生

- ①エネルギーって何? ②太陽エネルギーを利用しよう
- ③風やゴムのエネルギーを利用しよう ④昔の暮らしを体験しよう

4年生

- ①電気を作ってみよう ②電気を作ったり送ったりする仕組みを知ろう
- ③働いている人々の努力や苦労を知ろう

小学校
高学年

発電の原理や資源の有限性について学び、省エネに対する実践化を図る

- 発電の原理や、産業としての電力生産について理解を深める。
- 地球環境やエネルギー事情等から、自分なりの将来社会の在り方について意見が持てる。

5年生

- ①美浜町の産業と電力生産について調べよう
- ②私たちの生活と環境について考えよう

6年生

- ①化石燃料について調べよう ②地球温暖化について調べよう ③省エネ、省資源について調べよう
- ④エネルギーの現状と新エネルギーについて調べよう

中学校

- ◎発電所見学とエネルギー問題の理解
- ◎地球温暖化の理解と課題を知り、すすんで省エネ生活に取り組む
- ◎望ましい社会や家庭生活を想像する

- さまざまなエネルギーの原理と利用について体験的に理解を深める。
- エネルギーの変換や制御について体験することで科学技術の実際に触れる。
- 持続可能社会の構築について意識を高め、自分なりの考えをまとめる。

1年生

- ①地球環境について
- ②生活とエネルギー消費
- ③省エネ生活について

2年生

- ①電気エネルギーと生活
- ②美浜発電所について
- ③日本のエネルギーの現状

3年生

- ①エネルギーの歴史
- ②未来のエネルギー
- ③エネルギー環境問題への提言

■エネルギー環境教育の内容
カリキュラムでは、各学年の学力や適正に合わせた教育目標を掲げ、エネルギーへの興味関心を高めながら、学習したことを生活に活かすためのテーマを段階的に設けていきます。
更に、平成19年度には、西日本で唯一、文部科学省からモデル自治体として認定を受け、カリキュラムに基づく「エネルギー環境教育副読本(※)」を作成し、より統一した内容での教育を行えるようになりました。
(※)副読本
教科書を補助する役割の冊子。
各学校では、カリキュラムに基づき、年間5〜20時間を使って、体験学習や外部講師による授業を実施しています。
当初は、教育課程の「生活科」や「総合的な学習の時間」の中で進めていましたが、近年では、教科書にエネルギーや環境に関する記載が増えてきたことから、社会科や理科等の中で教えるよう見直しています。
なお、カリキュラムは、時代に合った、より良いものにするため、推進委員会で毎年内容を検討しています。



平成 29 年 4 月から

農業委員及び農地利用最適化推進委員の 推薦・応募が始まります

募集期間

平成 29 年
4 月 3 日(月)
～ 4 月 28 日(金)

農業委員会等に関する法律の一部改正により、農業委員の選出方法が、これまでの選挙制から、町長が農業者等に推薦を求め、募集を行い町議会の同意を得て任命する方法に変わりました。

また、新たに各担当区域において農地利用の最適化を推進する農地利用最適化推進委員が設けられ、農業委員会によって委嘱されることとなりました。

町及び町農業委員会では、平成 29 年 7 月 20 日より改正法に基づいた新たな農業委員会が発足することから、平成 29 年 4 月から農業委員及び農地利用最適化推進委員の募集を行います。

募集人数	
< 農業委員 > 11 人	< 農地利用最適化推進委員 > 7 人
報酬・身分	
< 農業委員 > 年額 100,000 円 (会長職は、年額 130,000 円)	< 農地利用最適化推進委員 > 年額 100,000 円
※いずれの委員も上記報酬額に加えて、活動実績や農地利用最適化の成果実績に応じて追加報酬があります。 ※両委員の身分については、美浜町の非常勤特別職となります。	

対象者・主な業務	
<p>< 農業委員 ></p> <p>農地に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関してその職務を適切に行うことができる方</p> <p>業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地利用最適化推進員と連携し、農地利用の最適化を推進する業務 農地の権利移動や転用に係る許認可等の業務(総会等の会合を月に 1 回以上開催) 農地利用状況調査の実施や、権利移動・転用等に係る現地の確認業務 	<p>< 農地利用最適化推進委員 ></p> <p>農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有し、担当する区域において、その職務を適切に行うことができる方</p> <p>業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当地区における農地等の利用最適化の推進に関する業務 必要に応じて総会等へ出席し、農地利用に関する報告や意見を行う 担当地区における農地の確保と利用調整のための現場や地域での活動等

任期	平成 29 年 7 月 20 日～平成 32 年 7 月 19 日(3 年間)
----	---

選考方法	<p>農業委員については町で、農地利用最適化推進委員については農業委員会で、選考会を開催し、募集要件を満たしているかに併せ、次の点についても考慮しながら選考を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業委員の過半数(6 名以上)が認定農業者であること。 農業委員の選考において、委員会所掌事務に関して利害関係のない中立的委員を 1 名以上含むこと。 <p>また、女性や青年(50 歳未満)の優先的な登用に配慮すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地等の利用の最適化の推進について、熱意と識見を有していること。
------	---

※応募・推薦の方法や応募資格等の詳細については、町のホームページをご覧ください。町農林水産課(美浜町農業委員会事務局) ☎ 32-6706 までお問い合わせください。

美浜町エネルギー環境教育体験館 きいばす

4 月 1 日(土)、2 日(日)
午前 9 時 30 分～午後 4 時

開館記念イベント開催!

2 日間限定! 記念品配布
午前 10 時～(正面玄関)
※両日先着 1,000 名まで

両日限定 100 個 特別記念品配布
①午前 11 時～②午後 2 時～
(エントランス)
※両日午前 9 時 30 分から
整理券を配布します
※特別記念品は 2 階休憩室
で組み立てられます

①入館料・体験料がすべて無料! ②無料送迎シャトルバスを運行!
※ケータリングカーによる飲食は、有料です。

1 日(土)、2 日(日)両日開催のイベント・体験	
屋外	<p>かまど体験でおにぎりを作ろう ① 10:00～11:30 ② 12:00～13:30(昔体験農家)</p> <p>バッテリーカー乗車体験 ① 10:30～12:00 ② 13:00～15:30(周回コース)※15:30 最終受付</p> <p>「はびりゅう」ふわふわドーム 10:00～16:00(駐車場)</p>
1 階	<p>インモーション乗車体験 ① 10:30～11:45 ② 13:00～15:40(体育館)※要整理券</p> <p>スライム&忍者スライムを作ろう ① 10:00～10:45 ② 13:00～13:45 ③ 15:00～15:45 (情報ライブラリー)</p>
2 階	<p>きいばす体験プログラム紹介コーナー 10:00～16:00(きいばすホール)</p>

1 日(土)のみ開催のイベント・体験	
屋外	<p>オープニングセレモニー 9:30～10:00(正面玄関前)</p>
1 階	<p>ゴムで動く車を作ろう(関西電力㈱) 10:00～16:00(きいばすラボ)※無くなり次第終了</p>
2 階	<p>いろいろ発電体験・くるくる種コプター工作(日本原電㈱) 10:00～16:00(実験室)</p> <p>静電気実験ショー ① 11:00～11:30 ② 13:30～14:00 ③ 15:00～15:30(きいばすホール)</p>

2 日(日)のみ開催のイベント・体験	
2 階	<p>体験科学実験・リニアモーター等展示・クリップモーター工作 (国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構) 10:00～16:00(実験室)</p> <p>省エネルギー講座 ① 11:00～11:30 ② 13:30～14:00 ③ 15:00～15:30(きいばすホール)</p>

無料送迎シャトルバスを運行! 時刻表(4 月 1 日、2 日のみ)

気山便							日向便						
バス停	往路			復路			バス停	往路			復路		
気山バス停	8:15	10:00	13:00	12:55	14:55	16:55	日向バス停	8:20	10:00	13:00	12:50	14:50	16:50
金山(美浜食堂前)	8:17	10:02	13:02	12:53	14:53	16:53	北公民館前	8:22	10:02	13:02	12:48	14:48	16:48
久保口バス停	8:19	10:04	13:04	12:51	14:51	16:51	早瀬バス停	8:25	10:05	13:05	12:45	14:45	16:45
美浜駅バス停	8:22	10:07	13:07	12:48	14:48	16:48	久々子西バス停	8:28	10:08	13:08	12:42	14:42	16:42
役場バス停	8:30	10:15	13:15	12:40	14:40	16:40	久々子東バス停	8:30	10:10	13:10	12:40	14:40	16:40
興道寺バス停	8:35	10:20	13:20	12:35	14:35	16:35	松原バス停	8:33	10:13	13:13	12:37	14:37	16:37
JA 若狭美浜店	8:39	10:24	13:24	12:31	14:31	16:31	洪水山バス停	8:37	10:17	13:17	12:33	14:33	16:33
今市バス停	8:47	10:32	13:32	12:23	14:23	16:23	坂尻バス停	8:43	10:23	13:23	12:27	14:27	16:27
北田バス停	8:52	10:37	13:37	12:18	14:18	16:18	佐田バス停	8:48	10:28	13:28	12:22	14:22	16:22
竹波バス停	9:07	10:52	13:52	12:03	14:03	16:03	菅浜バス停	8:55	10:35	13:35	12:15	14:15	16:15
きいばす	9:10	10:55	13:55	12:00	14:00	16:00	きいばす	9:10	10:50	13:50	12:00	14:00	16:00

新庄便							敦賀便						
バス停	往路			復路			バス停	往路			復路		
新庄バス停	8:15	10:00	13:00	12:55	14:55	16:55	敦賀駅	8:45	10:15	11:30	13:20	15:05	16:25
野口橋	8:22	10:07	13:07	12:48	14:48	16:48	敦賀市役所	8:55	10:25	11:40	13:10	14:55	16:15
佐野橋	8:25	10:10	13:10	12:45	14:45	16:45	こどもの国	9:05	10:35	11:50	13:00	14:45	16:05
中寺バス停	8:28	10:13	13:13	12:42	14:42	16:42	きいばす	9:20	10:50	12:05	12:45	14:30	15:50
中央小前	8:30	10:15	13:15	12:40	14:40	16:40							
A コープバス停	8:34	10:19	13:19	12:36	14:36	16:36							
佐柿バス停	8:37	10:22	13:22	12:33	14:33	16:33							
太田バス停	8:42	10:27	13:27	12:28	14:28	16:28							
東部診療所	8:46	10:31	13:31	12:24	14:24	16:24							
けやき台バス停	8:50	10:35	13:35	12:20	14:20	16:20							
きいばす	9:10	10:55	13:55	12:00	14:00	16:00							

■お問い合わせ先
美浜町エネルギー環境教育体験館きいばす
(美浜町丹生 62-1)
☎ 39-1116 FAX 39-1117
ホームページ <http://www.mihama-eee.jp>